岡山社会福祉施設労働条件確保・労働災害防止連絡会議を開催しました

令和4年11月15日に岡山第2合同庁舎3階会議室において開催

〇岡山社会福祉施設労働条件確保・労働災害防止連絡会議の設置・活動について 岡山労働局では、平成 25 年度から岡山社会福祉施設労働条件確保・労働災害 防止連絡会議を設置して、岡山県、岡山市、倉敷市、新見市の取組状況の共有、 連携などを協議しています。



オンラインと対面による会議の様子

○議事、意見交換

(1) 岡山労働局、岡山県、岡山市、倉敷市、新見市が実施した管内の各社会福祉施設に対する労働条件確保、労働災害防止に向けた指導の状況および*¹岡山県+SAFE協議会(介護施設)の概要

(2)岡山労働局と関係地方公共団体との連携による労働条件確保、労働災害防止説明会の開催

○社会福祉施設を取り巻く労働環境について

令和元年度の終盤から令和4年度現在まで続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響で岡山労働局や県、各市関係部署の立ち入り指導、集団指導が困難となる一方で、社会福祉施設の休業4日以上の労働災害の発生件数は3年連続で増加し続け、令和3年度の介護報酬改訂、条例改正にともなう介護保険事業場のハラスメント対策の取組みの打ち出しなど周知すべき事項は多岐にわたる。

○岡山労働局から関係地方公共団体への要請

増加し続ける社会福祉施設における労働災害防止や最低賃金大幅引き上げに伴う人件費の増加への対応について、労働局からも事業者にお知らせしたい事項があるため、各機関で社会福祉施設向け集団指導を実施する機会があれば、労働局からの説明機会を与えていただくよう協力を要請しました。

*¹岡山県+SAFE 協議会(介護施設) ₋

安全衛生活動に取り組む県内介護施設、 岡山県、関係業界団体からなる協議会で、 介護施設における安全衛生上の問題点について意見交換、啓発資料の作成、経営トップによる安全宣言の推奨、SAFE アワードへの応募の奨励に取り組んでいる。

